

表彰式を行いました!

12月13日に3つのコンクール・コンテストの合同表彰式が行われました。「調べる学習コンクール」には5422点の応募があり、「お弁当レシピコンテスト」は186点、「小論文コンテスト」には9838点の推薦作品が集まりました。

- 第3回 ▶ 荒川区図書館を使った調べる学習コンクール**
- 【小学校の部】 ●区長賞 ◆上東野明希さん(第四峡田小・4年) ●教育長賞 ◆山本英貴さん(汐入東小・3年) ◆中嶋友輝さん(第一日暮里小・5年)
- 【中学校の部】 ●教育長賞 ◆原田萌加さん(尾久八幡中・3年) ◆逢坂つがるさん(尾久八幡中・3年)
- 第6回 ▶ あらかわお弁当レシピコンテスト**
- 区長賞 ◆渡辺美結さん(ひぐらし小・3年) ◆長井千花さん(尾久宮前小・6年) ◆佐藤柚葉さん(第一中・1年) ●女子栄養大学賞 ◆細野ちえりさん(第七峡田小・2年) ◆外石悠太さん(尾久八幡中・2年) ●教育委員会賞 ◆松野紗和さん(瑞光小・3年) ◆明石悠那さん(第三瑞光小・6年) ◆高橋智洋さん(原中・1年)
- 第8回 ▶ あらかわ小論文コンテスト**
- 区長賞 ◆山岸大我さん(尾久第六小・1年) ◆山田青空さん(第二日暮里小・2年) ◆永岡真奈さん(汐入東小・3年) ◆金野巧さん(第一日暮里小・4年) ◆櫻井かおりさん(第三日暮里小・5年) ◆富田大翔さん(尾久小・6年) ◆越前秀美さん(南千住第二中・2年)

こんにちは! Hello!

ひぐらし小とオーストラリアの学校が交流しました

11月21日、ひぐらし小の5年生と、オーストラリアのオークリー南小学校の子どもたちが、テレビ会議システムを使って初めて交流しました。ひぐらし小の児童は英語で、オーストラリアの子どもは日本語で一人ひとり自己紹介をして歌も披露。最後はお互いカメラに向かって「Bye!」「さようなら!」と手を振り合っていました。

▲「Hello」と呼びかけ、英語で自己紹介

▶「Nice to meet you!」「よろしくね!」と手を振りました

懐かしいあの日あの時 思い出写真館 No.15

都電荒川線の花電車

昭和53年(1978年)、運転手と車掌の2人で運行していた、都電荒川線の全ての車両がワンマン化(運転手のみで運行すること)となり、記念の花電車が走りました。飾り付けられた都電荒川線は、華やかに走っていました。

▲昭和53年(1978年)に撮影された、都電荒川線の花電車

▲平成23年(2011年)に都電荒川線開業100周年を記念して走った花電車



「家族で話しをしたり、一緒にごはんを食べたりする時間が幸せ」

山本 危ないことをしている子どもたちがいたら、怪し...

松見 活気あるまちにするために、地域の人達に自分から先にあいさつしたいです。

佐藤 地震や火事が起きたときに、みんなで助け合えるようにするために、普段からちゃんとあいさつをしていきたいです。

区長と話そう!

わたしが思う幸せ

新春特別企画として、区長とジュニア記者の座談会を行いました。今回、参加したのは、第七峡田小・尾久第六小・第三日暮里小の6年生のジュニア記者。なごやかな雰囲気の中、それぞれが思う「幸せ」について、区長さんと一緒に楽しくお話しをしました。

司会 こんにちは。今日は、みなさんが住む荒川区で「幸せ」ということについて、区長さんとお話しをしたいと思います。最初に、みんなの荒川区の好きなところを教えてください。

佐藤 尾久の原公園や荒川自然公園が気に入っています。

田中 都電沿いに咲くバラがきれいなお店です。

松見 都会だけれど、まちなかを感じることができて、空気が穏やかなことです。

司会 区長さんは七峡小の卒業生です。当時の思い出を聞かせて下さい。

区長 私が小学生の頃、七峡小の体育館の辺りは麦畑でした。プールも無く、五峡小に入り行ったなあ。今は屋上緑化やビオトープなど、環境に配慮した先進...



「だれもが幸せを感じられるまちを、つくっていきます」

司会 では、みなさんが将来の夢を教えてください。

田中 小学3年からゴルフを習っていて、将来はプロゴルファーになりたいです。

津吹 お医者さんになって患者さんの役に立ちたいです。

宮内 僕はF1ドライバーになりたいです。

区長 みんなすごいね。夢に向かって、がんばってね。

司会 今度は、みなさんが「友達や周りの人達と助け合えるまち」についてお話しをしたいと思います。

松見 登下校中に、近所の人が声を掛けてくれるんです。地域とつながるなあとお感じします。

司会 困った人を助けたり、自分が助けてもらった体験はありますか。

佐藤 友達同士でけんかになった時、毎回みんなで話し合ってた時に、案内をしながら一緒に歩きました。

山本 あらかわ遊園への道を聞かれた時に、案内をしながら一緒に歩きました。

津吹 熱を出して学校を休んだ時に、友達が連絡帳を届けてくれたんです。その連絡帳に、クラスのみんなから励ましの言葉が書いて...

宮内 下町の雰囲気を感じてほしいです。

区長 なるほど。

松見 もっともって活気の溢れるまちになってほしいと思います。

佐藤 荒川区は木造の家が密集しているから、災害に強いまちになってほしいです。

司会 どうも、ありがとうございました。



▲元氣よく「はい」と手を挙げて発言。自分たちの感じる幸せや夢について、話したいことがいっぱい!

荒川区のこんなところが好き!

司会 こんにちは。今日は、みなさんが住む荒川区で「幸せ」ということについて、区長さんとお話しをしたいと思います。最初に、みんなの荒川区の好きなところを教えてください。

佐藤 尾久の原公園や荒川自然公園が気に入っています。

田中 都電沿いに咲くバラがきれいなお店です。

松見 都会だけれど、まちなかを感じることができて、空気が穏やかなことです。

司会 区長さんは七峡小の卒業生です。当時の思い出を聞かせて下さい。

区長 私が小学生の頃、七峡小の体育館の辺りは麦畑でした。プールも無く、五峡小に入り行ったなあ。今は屋上緑化やビオトープなど、環境に配慮した先進...



「今」「幸せ」と「将来の夢」

司会 みなさんは普段の生活の中で、どんな時に幸せを感じますか。

田中 家族みんなで一緒に食事をしたり、話をしていてお話しを伺いしたいです。

区長 何を「幸せ」って感じるかは、人それぞれ違うよね。でも不安なことや悲しい出来事は、共通することもある。そこで区では、幸せだと感じることを増やして、不安に感じることが少なくていいように取り組んでいるんだよ。例えば、学校図書館をもっと充実させたり、タブレットPCを授業で使えるようにしたり、「荒川区の学校っていいなあ」と思えるような環境を作って、みんなの幸せにつ...



「友達が困っている時は、声を掛けて力になりたい」

区長 いい話だね。みんなが助け合い、お互い協力しながら過ごしていきたいね。

司会 区長さんは、荒川区をもっと幸せで住みやすいまちにするため、お仕事をしています。みなさんは、どんなまちになってほしいと思いますか。

宮内 下町の雰囲気を感じてほしいです。

区長 なるほど。

松見 もっともって活気の溢れるまちになってほしいと思います。

佐藤 荒川区は木造の家が密集しているから、災害に強いまちになってほしいです。